



12月定例会

横手市地域づくり協議会設置条例などを可決

12月定例会の経過

平成21年度12月定例会は、11月30日から12月18日まで、19日間の会期で開かれました。

初日、五十嵐市長より、市政への抱負と、平成22年度の予算編成方針・地域自治組織の見直しや介護予防モデル事業などの新たな施策・今年度事業の進捗状況について、所信説明がありました。

その後、公平委員会委員1名選任の同意1件、議案16件が上程され、同意案件は議決されました。

議案は、説明・質疑の後、4つの常任委員会と、一般会計予算特別委員会に付託されました。

7日からの3日間は、11名の議員が一般質問を行いました。

9日には、監査委員2名・教育委員会委員1名の選任の同意3件が上程され、議決されました。

続いて、請願3件・陳情9件が、各常任委員会に付託されました。

また、中学生以下の予防接種を無料とする新型インフルエンザ対策費と、11月臨時会で議決された人事院勧告に基づく職員等の給与と手当の引き下げの補正予算案10件が追加提案されました。

最終日18日には、秋田県後期高齢者医療広域連合議会議員に、五十嵐市長を選出しました。また、

財産の取得に関する追加議案1件が上程され、総務文教常任委員会に付託し、審査を行いました。

再開した本会議では、各委員長報告が行なわれ、採決では27件の全議案が可決されました。

請願・陳情は、陳情3件が賛成者少数により不採択となり、他は採択となりました。

また、選挙管理委員会委員と補充員8名・青少年問題協議会の議員選出委員5名を、それぞれ決定しました。

最後に、市民に安全安心な水道水を供給できる浄水システムを調査研究する、浄水場整備調査特別委員会を設置、委員15名を選任して定例会を終えました。

浄水場整備調査特別委員会

(委員長) 佐藤 功

(副委員長) 阿部 正夫

(委員) 鈴木 勝雄・佐藤 清春

齋藤 勇・佐藤 徳雄

高橋 聖悟・田中 敏雄

塩田 勉・奥山 豊

青山 豊・齋藤 光司

土田百合子・小野 正伸

高橋 大

新たな地域づくりの仕組み

市民による地域づくりを進める条例案は、常任委員会でも、活発な論議が交わされました。全会一致で可決され、平成22年度から施行されることとなりました。

一般会計補正予算案の審査

3月定例会で認められなかった森林組合の増資が再度提出されました。本会議では、田中議員から「経緯に問題はあるが、組織を維持せざるを得ない」との討論がありました。

このほか、住宅リフォーム補助金の増額や、中学校の耐震補強工事費などが含まれた補正案は、全会一致で可決されました。

最終日の議案上程

この議案は、議会の議決が必要な、十文字陸上競技場の写真判定装置を購入する案件です。

議案は可決されましたが、当局の提案時期や手順に問題があり、議会での十分な審査を妨げるものでした。

このため、議会では、議案の提出方法について留意するよう、当局に申し入れられました。